

〔女子準決勝〕

市川市立	60	$\left. \begin{array}{l} 14-14 \\ 9-13 \\ 17-13 \\ 20-14 \end{array} \right\} 54$	HOOPS 4 HOPE
第三中学校 (市川・浦安)			(ジュニアクラブ)

【評】

中学校チーム第1シードと、クラブチームチャンピオンとの好カード。序盤、互いに激しいプレッシャーを掛け合い、ディフェンス勝負となる。市川三の得点が伸び悩む中、HOOPS4HOPEはセットプレーから⑫上田のゴール下、⑰山本の速攻で得点を重ねリズムをつかむ。市川三も⑥田丸の1on1や④石橋のバスケットカウントで食らいつく。第2Q、HOOPS 4 HOPEの勢いが増し、⑩田嶋の3Pでリードを奪う。

後半に入ると、市川三がリバウンドを支配し、オフェンスのリズムをつかみ逆転するも、HOOPS4HOPEも⑳玉田の得点が決まり、同点のまま最終ピリオドへ。市川三は④石橋、⑥田丸の1on1で得点。対するHOOPS4HOPEも⑩田嶋の連続3Pで得点し、一進一退の攻防となる。終盤、市川三の⑦熊谷のバスケットカウントが決まり、市川三リードのまま試合終了。破れはしたものの、HOOPS 4 HOPEのジュニアクラブチーム初挑戦での輝かしい健闘をたたえたい。

〔女子準決勝〕

翔凜中学校	54	$\left. \begin{array}{l} 11-16 \\ 6-22 \\ 14-13 \\ 23-9 \end{array} \right\} 60$	昭和学院中学校
(木・袖・君)			(市川・浦安)

【評】

序盤、互いにオールコートマンツーマンでスタート。前半、昭和学院は④花島のドライブで先制。一方の翔凜は⑩川井田のミドルショット、④座親を起点とした巧みなオフェンスで応戦する。第2Qに入り、翔凜の鍛えられたディフェンスが機能し、一進一退の攻防となる。昭和学院は④花島にボールを集め、多彩なコンビネーションフェンスと力強いリバウンドで徐々にその差を広げる。翔凜も果敢にゴールに向かうも、昭和学院の高さに阻まれる展開。

後半に入り、翔凜の3Pが決まりはじめ、徐々にその差を縮める。昭和学院もリードを譲らず最終ピリオドへ。第4Q翔凜はオールコートディフェンスでプレッシャーをかけ、翔凜⑨菊地のドライブや、④座親の3Pで一気に5点差まで詰め寄る。しかし、昭和学院は慌てずに時間をうまく使い、リードのまま試合終了。9連覇をかけて決勝進出を決めた。最後まで諦めずにプレーした翔凜の選手たちにも拍手を送りたい。

〔女子決勝〕

市川市立	51	$\left. \begin{array}{l} 13-21 \\ 16-12 \\ 8-21 \\ 14-13 \end{array} \right\} 67$	昭和学院中学校
第三中学校 (市川・浦安)			(市川・浦安)

【評】

初優勝を狙う市川三と、9年連続優勝を目指す昭和学院との対戦。互いにハーフコートディフェンスでスタート。第1Q、昭和学院は⑦エズコのドライブや④花島の高さを生かしたプレーで得点を重ねる。一方、市川三は④石橋のジャンプショット、⑥田丸のスリーポイントで食らいつく。第2Q、市川三は④石橋、⑥田丸のバスケットカウントなどで点差を詰め、前半終了。

後半に入ると、昭和学院が④花島、⑧野本のハイローや、⑦エズコのドライブからの合わせで着実に得点を重ねる。対する市川三は果敢にゴールに向かうプレーを見せるも、なかなか決まらない展開。第4Qに入り、市川三は⑥田丸のドライブ、④石橋のゴール下で徐々に点差を縮める。しかし、昭和学院もドライブにうまく⑧野本が合わせ、バスケットカウントで突き放す。残り4分、市川三はディフェンスのプレッシャーを強め、積極的にボールを奪い④石橋、⑦熊谷のゴール下で点差を詰めるが、リード埋まらず試合終了。昭和学院が9年連続20回目の優勝を決めた。敗れたものの、市川三の選手たちの健闘を称えたい。

〔男子準決勝〕

八千代松陰中学校 (八千代)	65	{	13-15 26-9  16-10 10-28	}	62	木更津市立  太田中学校 (木・袖・君)
-------------------	----	---	-------------------------------------	---	----	-------------------------------

【評】

第1Q, 互いにハーフコートマンツーマンでスタート。太田は④松本と⑤金川の1on1で得点。八千代松陰も高さを活かした攻撃を展開するも、太田の激しいディフェンスに阻まれる展開。太田が⑦小地谷の3Pなどで引き離すと、八千代松陰も⑨新井のジャンプシュート、⑤石橋のドライブで食らいつく。第2Q, 八千代松陰は⑰坂本の高さのある攻め、⑮片桐のバスケットカウントでリードを奪う。対する太田も④松本のジャンプショットで食らいつく。

後半、八千代松陰は⑨新井のスティール、⑤石橋のリバウンドシュートで突き放す。八千代松陰の大量リードで始まった最終ピリオド、太田は④松本の連続得点で勢いに乗り、⑤金川のドライブが決まり、その差を12点とする。八千代松陰がリズムをつかめない中、太田④松本が再び得点、次いで⑦小地谷の3Pが決まり、その差を1点とする。一進一退の展開の中、八千代松陰⑨新井が決勝点となるバスケットカウントを決めた。最後までリードを保った八千代松陰が決勝進出を決めた。破れはしたものの、最後までチャンピオンを苦しめた太田中有の選手たちに拍手を送りたい。

〔男子準決勝〕

船橋市立  葛飾中学校 (船橋)	70	{	18-23 12-19  19-17 21-24	}	83	松戸市立  第一中学校 (松戸)
---------------------------	----	---	--------------------------------------	---	----	---------------------------

【評】

第1Q, 葛飾は④神川のドライブから得点を重ねる。対する松戸一は⑦山崎のインサイドプレーや、ドライブで得点を量産しリードを奪うが、葛飾も譲らず⑦佐々木の3P、⑥齋藤のフリースローで食らいつく。第2Q, 葛飾は④神川、⑤後藤の3Pで得点するも、松戸一⑦山崎の1on1が止まらず、松戸一がリード。葛飾は⑦佐々木がスティールからチャンスを作り、⑥齋藤がオフェンスリバウンドを頑張り、粘りを見せる。

後半、松戸一は⑦山崎のシュートがよく決まりリードを広げようとするも、葛飾はオフェンスのスピードを上げて、早い展開のバスケットを始め、食い下がる。最終ピリオド、葛飾はオールコートディフェンスでプレッシャーを強め、④神川、⑥齋藤、⑧山内の3Pなどで一時6点差に詰め寄る。松戸一は高さを活かした落ち着いたプレーで、ゲームをコントロールする。一進一退の攻防は松戸一リードのまま終了。松戸一が決勝に駒を進めた。敗れたものの葛飾中の夏の総体での活躍が楽しみである。

〔男子決勝〕

八千代松陰中学校 (八千代)	56	{	8-31 15-22  13-22 20-17	}	92	松戸市立  第一中学校 (松戸)
-------------------	----	---	-------------------------------------	---	----	---------------------------

【評】

新人戦と同一カードとなった男子決勝。序盤両チームともにハーフコートディフェンスでスタート。八千代松陰中は高さを活かした展開、⑰坂本のインサイドや、⑨新井の1on1で得点。対する松戸一は、⑦山崎を中心にオフェンスを展開、⑥渡邊がリバウンドを頑張り、④三宅、⑤兎澤のドライブでも得点を重ね、松戸一の大量リードで第2Qへ。八千代松陰は、⑮片桐、⑰坂本の1on1、⑨新井のジャンプショットでリズムを作るも、松戸一は⑤兎澤のドライブ、⑦山崎のバスケットカウントでリードを譲らない。

後半に入っても、松戸一の勢いは止まらず、松戸一⑥渡邊の3P、④三宅のドライブから⑦山崎への合わせなどが決まりリードを保つ。八千代松陰は⑥三上の果敢なドライブやバスケットカウントで食い下がるも、その差は縮まらない。最終ピリオド、八千代松陰は、ディフェンスをオールコートに切り替え激しいプレッシャーをかけ⑨新井の速攻などで食い下がるが、松戸一は落ち着いたボール運びから、④三宅がよくコントロール。八千代松陰は最後まで諦めずにボールを追うが、そのまま試合終了。松戸一が初優勝を飾った。敗れはしたものの、八千代松陰の最後まで諦めない姿勢に拍手を送りたい。

